

科目名		外傷救急医学Ⅱ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	救急救命士科2年	通年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
外傷患者における生体反応を理解する。 受傷機転から特徴、外傷性ショックについて理解できる。 現場活動ができる。									
〔授業全体の内容の概要〕									
講義、実習を通して外傷患者の受傷機転～搬送までの現場活動が出来る。									
〔講師の実務経験〕									
救急救命士、看護師 大阪府立千里救命救急センターにて勤務									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
講義、実習を通して外傷患者の受傷機転～搬送までの現場活動が出来る。									
	講義内容								
1	JPTECについて								
2	特殊外傷について、ドクターヘリについて								
3	受傷機転から車内活動、基本手技								
4	〃								
5	外傷想定訓練（基本的な外傷、高齢者・妊婦・小児外傷）								
6	〃								
7	外傷想定訓練								
8	〃								
	定期筆記試験								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト下巻		へるす出版
JPTECガイドライン	一般社団法人JPTEC協議会	へるす出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

終講時試験。履修規定に準じる。
